

2025年1月の行事予定表

1	水	元日 11:00～ 元旦礼拝	16	木	祈祷会
2	木	祈祷会休み	17	金	
3	金		18	土	
4	土	新年礼拝 大月師 聖餐式、役員会	19	日	大月師 壮年会・女性会
5	日		20	月	
6	月		21	火	
7	火	山陽四国地区牧師会 Zoom	22	水	
8	水		23	木	祈祷会
9	木	祈祷会休み	24	金	
10	金		25	土	
11	土		26	日	大月師 会堂掃除
12	日	奨励：寺島姉	27	月	
13	祝	山陽四国地区協議会（広島）	28	火	
14	火		29	水	
15	水		30	木	祈祷会
			31	金	

1月お誕生・洗礼記念日の皆様おめでとうございます。（敬称略）

編集後記

様々なことがありましたがあっという間にもう年明けです。

- ◇ この2024年は大月先生をお迎えするという素敵な一年となり、本当に恵まれた一年となりました。
- ◇ 今回の月報はこの恵みがさらに深まった恵まれたクリスマス礼拝と祝会・そしてキャンドルサービスのご報告と三野恵子姉の作品展示（於：京都）をお伝えしました。
- ◇ 2025年も皆さんの上に主の恵みが十分に在りますよう祈ります。



教会月報

2025年1月

No.404

岡山ナザレン教会 月報編集委員会

陶工が造りあげて下さる

「主よ、あなたは我らの父。わたしたちは粘土、あなたは陶工 わたしたち皆、あなたの御手の業」（イザヤ書 64 章 8 節）

皆様のお祈りと献身、お支えに心から感謝します。本年もどうぞよろしくお願い致します。複雑で急速に変化する現代、2025 年も予測が付きませんが、皆様の上に世界の上に、神様の恵みと祝福、お守りと導きが覆いますように、お祈りしています。

昨年の岡山市民クリスマスで、オンギジャンイ(陶器師)という韓国の青年達の賛美を聴いて、神様の御手の業を実感しました。殆どが丁寧で自然な日本語で賛美されることにも驚きましたが、一人の女性のお証しとソロ賛美に惹きつけられました。丈夫な身体と強いメンタルが自信であった彼女がどんなに小さくされて、見出した神様の光と力に今、纏われつつあるのか・・・深く柔らかく立ち上がっている賛美でした。「なぜ、暗く長い闇の中に、主は私を置かれたのか、世の何にも、頼ることなく、低くさせるため与えた孤独。荒野、荒野にいる。聖霊が今私を変えられる。主だけが現わされるように、荒野を通る。」

ハーモニーの美しさと確かさに、みんながそのように昇華されている賛美チームなのではと想いました。“主は陶器師”の意味がわかり、私に希望が生まれました。私たちにも、造り変え練り上げて下さる神様のみ手が懸けられています、新しい年を土の器として神の愛に信頼し、歩みだしたいと願っています。

牧師 大月 康子

メリークリスマス 2024!!



写真 左上・朗読劇中のみなさん 左下 今年も大活躍のサンタさん 中央 みんなで記念撮影 右上左ハニーティの皆さん 右上右参加の子供たちに祝福式 右中右 クリスタルコール部のみなさん 右下左 おかサザクワイアー 右下右 Y.Fさん

冬晴れの12月22日(日)は、新型コロナが5類に移行して二度目のクリスマス。教会ドアを入ると、子どもたちが力を合わせて飾ったツリーがピカピカしています。

10時30分の礼拝司会・A.Y姉による開会宣言に続いて、前奏はY.Fさん(小6)によるバイオリン演奏。E姉の奏楽に合わせてクリスマス讃美歌を歌い、大月康子牧師のメッセージ「博士たちの熱心」(マタイ福音書2:1~12)に、大人も子どもも耳を傾けました。続いて「こども祝福式(6名)」も行なわれました。この日の合同礼拝は58名の出席でした。



礼拝後はただちに「祝会」です。

個性的な蝶ネクタイ姿のK.Y兄の開会祈禱に続いて、教会有志8名による賛美。ゲスト出演三年目の女声コーラス「ハニー・ティー」の手話も含めた楽曲が披露されました。そして、岡山理科大学混声合唱クリスタルコール部の登場です。11名の部員(全12名)が、会堂いっぱいに響き渡る歌声を5曲演奏してくれました。

プログラム最後は、毎年恒例・練習無し・ぶっつけ本番朗読劇です。「ルカが語るクリスマス物語」を、ナレーター(ルカ)のA.F姉だけ決まっていた、あとのキャスト(マリア、ヨセフほか)はその場で決められました。スクリーンに映される絵や、出席者全員で賛美歌を歌うことでも物語が進んでいきます。2000年前の世界最初のクリスマスに思いをはせるひとときでした。最後は、サンタクロース登場です。昨年に続いて、インドネシアからJさんが、トナカイ役のA.Y姉と共にプレゼントをいっぱい抱えて現われ、

80歳以上の兄姉、子どもたち、クリスタルコールの皆さんひとりひとりにプレゼントを手渡し、Merry Christmas!

最後に大月先生のお祈りをもって、60分のクリスマス祝会が閉幕しました。

50名の集合写真のあと、集会室でイチゴショートケーキを皆さんでいただき、クリスマスの喜びを味わうことができました。

2024年 キャンドルサービス

2024年12月24日の夜19時30分より今年のキャンドルサービス(燭火礼拝)が行われました。就任後初めて当教会でのクリスマスイブを迎えられた大月師の司式により執り行われた礼拝では、イエス様の誕生を記した聖句を朗読、それを記した讃美歌6曲を共に歌いました。その後、ミカ書5章を引用し「神様は人の思いと全く異なるいと小さな存在から大きなメッセージを伝えられる。その象徴が神の子イエス様の誕生である」と語られました。出席者7名と少人数での礼拝でしたが、主のご誕生を心からお祝いした恵まれた夜となりました。



(上 語られる大月師)

K.M 姉の作品展示

～「K.M 姉の作品“異形犬の視線”～

京都府民ホールアルティにて、

11月26日永松先生撮影～」

府民アンケートで上位4作品に選出され展示されたそうです。

